

地 理

地 理

第1問 次の図1は、静岡県御前崎付近の地形図である。この地形図に関する下の問い(問1～7)に答えよ。



国土地理院発行(原寸, 一部改変)

図 1

問1 図1中のX-Y間を道に沿って歩いた距離について述べた次の文章中の空欄ア・イにあてはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 1

図1上において、X-Y間の距離はおよそ12cmである。この地形図の(ア)は標高10mごとに記されていることから、この地形図の縮尺がわかる。そこから計算すると、X-Y間の実際の距離はおよそ(イ)と求められる。

	①	②	③	④
ア	計曲線	計曲線	主曲線	主曲線
イ	3000m	6000m	3000m	6000m

問2 図1中のX-Y間を道に沿って歩いたときの標高のおおよその変化を示した図*として最も適当なものを、次の図2中の①～④のうちから一つ選べ。 2

*図中の高さは強調して表現している。

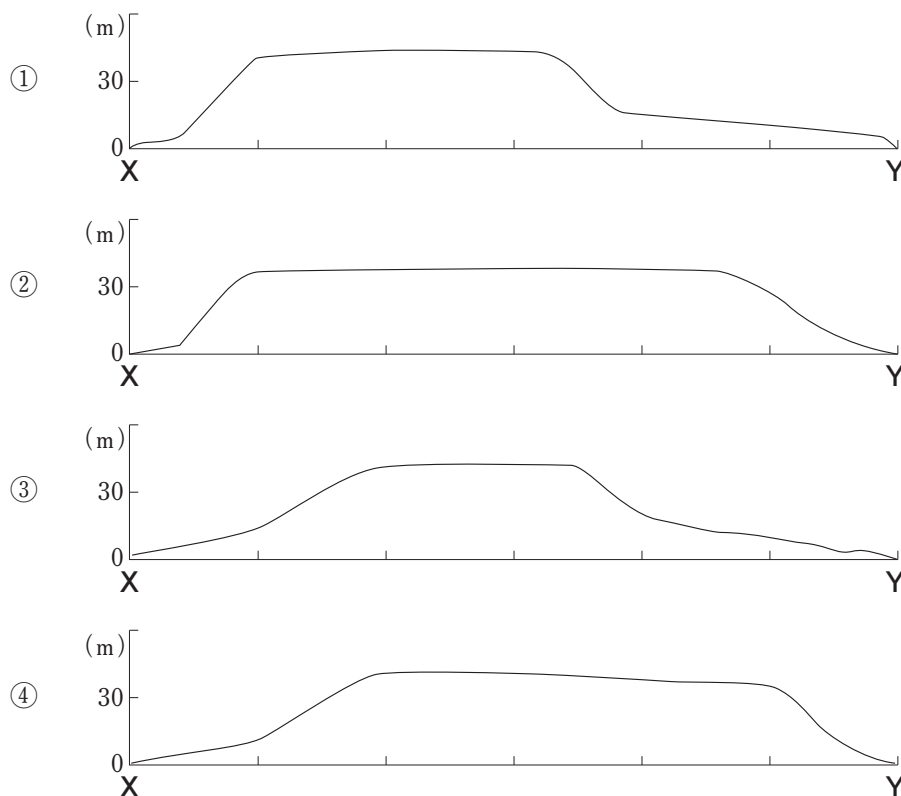


図 2

問3 図1中のP～Rの地図記号は、それぞれ電波塔、灯台、風車(風力発電用)のいずれかである。記号名とP～Rとの組合せとして最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

3

	①	②	③	④	⑤	⑥
電波塔	P	P	Q	Q	R	R
灯台	Q	R	P	R	P	Q
風車	R	Q	R	P	Q	P

問4 図1中の「中原」や「新谷」の付近では、ある土地利用が広くみられる。これについて述べた次の文章中の空欄カにあてはまる語句と、空欄キにあてはまる下の文aまたはbの組合せとして最も適当なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。 4

「中原」や「新谷」の付近には(カ)が広くみられる。それは、この地域の(キ)がその農業に適しているためである。

- a 降水量が多く冬でも比較的温暖な気候
- b 降水量が少なく寒暖差が比較的大きい気候

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	果樹園	果樹園	桑畑	桑畑	茶畑	茶畑
キ	a	b	a	b	a	b

問5 図1中の「御前崎港」の近くには「地殻活動観測場」があり、地殻活動の観測が行われている。その理由について述べた次の文章中の空欄サ・シにあてはまる語句の組合せとして最も適当なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。 5

この地域付近では、次の図3中に示した駿河トラフおよびその南西へと連なる(サ)を震源とする巨大地震の発生が予想されている。駿河トラフと(サ)は(シ)がユーラシアプレートの下に沈み込んでいるプレートの境界にあたり、大規模な海溝型地震に伴う津波の発生も心配される。

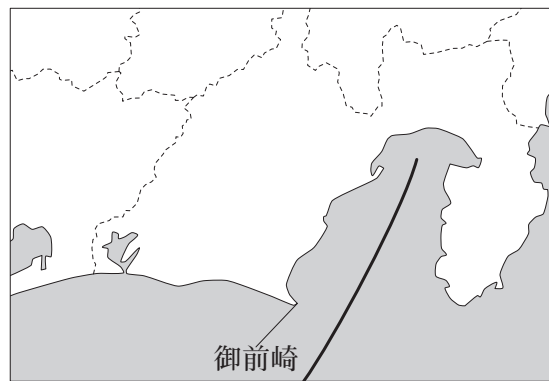


図 3

	サ	シ
①	伊豆・小笠原海溝	太平洋プレート
②	伊豆・小笠原海溝	フィリピン海プレート
③	相模トラフ	太平洋プレート
④	相模トラフ	フィリピン海プレート
⑤	南海トラフ	太平洋プレート
⑥	南海トラフ	フィリピン海プレート

問6 図1中の「白羽」に工業団地があることに興味を持ち、静岡県の工業について調べてみた。次の表1は、静岡県が製造品出荷額等で全国上位に入る製造品について、製造品出荷額等上位5都道府県を示したものであり、表1中の①～④は、化学工業、電気機械器具、パルプ・紙・紙加工品、輸送用機械器具のいずれかである。輸送用機械器具に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 6

表 1

	①	②	③	④
第1位	静岡県	愛知県	千葉県	愛知県
第2位	愛媛県	静岡県	兵庫県	静岡県
第3位	埼玉県	兵庫県	神奈川県	神奈川県
第4位	愛知県	大阪府	山口県	福岡県
第5位	北海道	栃木県	静岡県	群馬県

統計年次は2018年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

問7 図1中の「御前崎港」について関心を持ち、御前崎港の統計資料を調べてみた。次の文章は、御前崎港の統計資料(2020年)から作成したものである。文章中の空欄タ・チにあてはまる国名の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

御前崎港に入港する外航商船の隻数、総トン数、貨物量を見ると、(タ), パナマ、マルタ船籍の船が多いことがわかった。また、この港から出港するコンテナ船はおもに世界的なコンテナ港がある(チ)に向けて貨物を運搬し、そこからさらに世界各地に輸送されていることや、この港からさまざまな国々に自動車が出荷されていることもわかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	イギリス	イギリス	シンガポール	シンガポール	リベリア	リベリア
チ	シンガポール	リベリア	イギリス	リベリア	イギリス	シンガポール

第2問 工業に関する下の問い(問1～7)に答えよ。

問1 さまざまな工業の立地について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 陶磁器工業は、製品の重量が大きくこわれやすいため、市場付近に立地する傾向が強い。
- ② セメント工業は、製品よりも原料の重量のほうが重いため、原料産地に立地する傾向が強い。
- ③ 鉄鋼業は、かつて大量の石炭を消費したため、炭田地帯に立地する傾向が強かった。
- ④ ビール工業は、原料の大部分が水であるため、市場付近に立地する傾向が強い。

問2 工業の海外立地について述べた次の文章中の空欄**ア・イ**にあてはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

日本では、1980年代後半から(ア)が進んだため海外への工場の流出が進み、産業の空洞化が進んだ。特に、生産費に占める人件費の割合が高い繊維工業や(イ)工業において、その傾向が顕著にみられた。

	①	②	③	④
ア	円 高	円 高	円 安	円 安
イ	石油化学	電気機械	石油化学	電気機械

問3 次のカ～クの文は、インド、タイ、メキシコのいずれかの国における、日本の自動車メーカーの進出について述べたものである。国名とカ～クとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

カ この国には日本の自動車メーカーが多く進出し、国内や周辺国で生産された部品を集めて自動車を組み立てている。小型車の日本への再輸出もみられる。

キ 日本から輸出した部品をこの国に進出した工場を組み立て、自由貿易協定を結んでいる隣国へ輸出することが多かったが、貿易協定の変化によりこの構造が変化している。

ク 1980年頃までは現地国内のメーカーが生産する自動車のシェアがほぼ100%を占めていたが、日本と現地との合弁企業による小型車の生産が進み、シェアを高めている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
インド	カ	カ	キ	キ	ク	ク
タイ	キ	ク	カ	ク	カ	キ
メキシコ	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問4 イギリスのランカシャー地方で綿織物の生産が盛んになり、産業革命が起こった。その理由について述べた次のサ・シの文の正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 11

サ 地元で蒸気機関の燃料に使われる石炭が盛んに産出された。

シ 地元で綿織物の原料である綿花の栽培が盛んに行われた。

	①	②	③	④
サ	正	正	誤	誤
シ	正	誤	正	誤

問5 下の表1は、次の図1中に示したアメリカ合衆国の4つの州におけるおもな製造品を示したものである。ワシントン州に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。

12

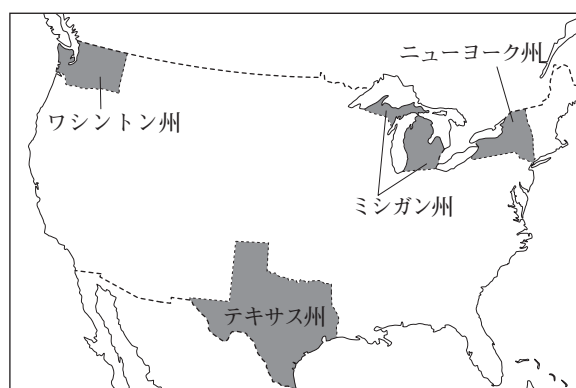


図 1

表 1

	おもな製造品
①	石油・化学薬品・コンピュータ・畜産加工品・プラスチック
②	航空宇宙産業・石油・紙・製材・食料・コンピュータ
③	自動車・プラスチック・金属加工機械・非木製事務用家具
④	医薬品・写真用化学薬品・エレクトロニクス・自動車部品

統計年次は 2016 年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022 年版』により作成)

問6 次の表2中のタ～ツは、1997年度から2019年度にかけての北アメリカ*、ASEAN4**、NIEs3***への日本企業の進出数の推移を、製造業と非製造業に分けて示したものである。地域名とタ～ツとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

13

*北アメリカは、アメリカ合衆国・カナダの2か国。
 **ASEAN4は、インドネシア・タイ・フィリピン・マレーシアの4か国。
 ***NIEs3は、韓国・シンガポール・台湾の3か国・地域。

表 2

(単位：社)

	1997年度		2019年度	
	製造業	非製造業	製造業	非製造業
タ	1,494	639	2,728	2,138
チ	1,329	1,793	1,148	2,125
ツ	960	729	909	1,942

(経済産業省「海外事業活動基本調査」により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
北アメリカ	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
ASEAN4	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
NIEs3	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

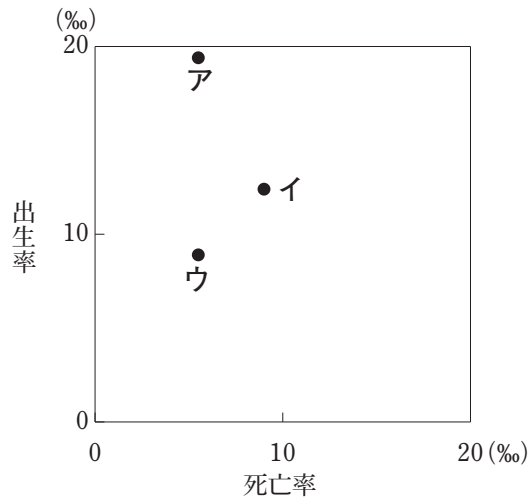
問7 次のナ～ネの文のうち、日本で近年発達しているコンテンツ産業について説明した文の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ナ 携帯電話や薄型テレビの開発・生産にかかわる業種である。
- ニ ゲームソフトやアニメの制作・販売にかかわる業種である。
- ヌ 情報やすぐれた人材が集まる大都市に集積する傾向が強い。
- ネ 広い土地を安価に得ることができる地方に立地する傾向が強い。

- ① ナとヌ
- ② ナとネ
- ③ ニとヌ
- ④ ニとネ

第3問 世界と日本の人口に関する下の問い(問1～7)に答えよ。

問1 次の図1中のア～ウは、イギリス、韓国、メキシコのいずれかの出生率と死亡率を示したものである。国名とア～ウとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 15



統計年次は2010～15年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

図 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
イギリス	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
韓国	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
メキシコ	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

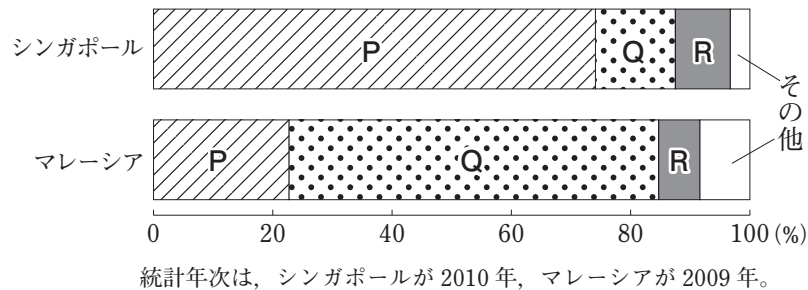
問2 人口ピラミッドについて述べた次のカ・キの文の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 16

カ 富士山型の人口ピラミッドは、急速な高齢化が進行している国や地域にみられる。

キ 医療・衛生水準が向上すると、人口ピラミッドはつぼ型から釣鐘型に移行する。

	①	②	③	④
カ	正	正	誤	誤
キ	正	誤	正	誤

問3 次の図2は、シンガポールとマレーシアの民族構成を示したものである。図2中のQに該当する民族がおもに信仰している宗教として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17



(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

図 2

- ① イスラーム ② キリスト教 ③ ヒンドゥー教 ④ 仏教

問4 世界各国の人口問題について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 中国では、将来的な高齢化の進行を緩和するために一人っ子政策が改められ、2人目の子どもを出産してもよいことになった。
- ② インドでは、子どもの出産を2人までにする家族計画が農村部まで浸透しており、労働力不足の問題が深刻である。
- ③ ドイツでは、1960年代にはすでに少子化による労働力不足の問題が発生しており、外国人労働者の受け入れが進められた。
- ④ ブラジルでは、経済発展に伴い大都市への人口集中が進んでおり、居住環境の悪化などの都市問題が深刻化している。

問5 次のサ～スの文は、1960～65年、1990～95年、2010～15年の3つの時期における日本国内の人口移動について述べたものである。サ～スを時代が古いものから順に並べたものとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 19

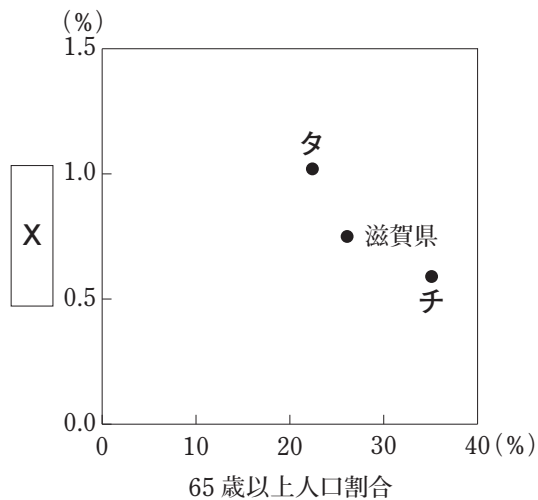
サ 大都市周辺の県で人口増加がみられる一方、東京都では景気減退の影響もあり人口増加率がマイナスになった。

シ 都道府県のなかでは東京都の人口増加率が最も高く、多くの都道府県で人口増加率がマイナスになった。

ス 地方の県からの人口流出と、東京・大阪・名古屋の三大都市圏への人口流入が顕著にみられた。

- ① サ→シ→ス ② サ→ス→シ ③ シ→サ→ス
 ④ シ→ス→サ ⑤ ス→サ→シ ⑥ ス→シ→サ

問6 次の図3は、沖縄県、高知県、滋賀県それぞれの人口に関する統計を示したものであり、図3中のXは出生率または死亡率のいずれか、タ・チは沖縄県または高知県のいずれかである。Xとタに該当するものの組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20



統計年次は、出生率または死亡率が2020年、
 65歳以上人口割合が2021年。
 (『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

図 3

	①	②	③	④
X	出生率	出生率	死亡率	死亡率
タ	沖縄県	高知県	沖縄県	高知県

問7 次の表1は、日本におけるおもな在留外国人数*の推移を示したものであり、表1中の①～④は、韓国・朝鮮**、中国、ブラジル、ベトナムのいずれかである。下の文が示す国に該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 21

* 2010年以前は外国人登録者数，2011年以降は在留外国人数(短期滞在などを除く)を示す。

** 2020年は韓国人。

表 1

(単位：人)

	1990年	2000年	2010年	2020年
①	687,940	635,269	565,989	426,908
②	150,339	335,575	687,156	778,112
③	56,429	254,394	230,552	208,538
④	6,233	16,908	41,781	448,053

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

かつて日本からこの国に移住した移民の子孫が日本に多く働きにきており、自動車関連工場に勤めている人々が多い。

第4問 インドネシアに関する下の問い(問1～7)に答えよ。

問1 下の図2は、次の図1中のA～Dのいずれかの都市における月別降水量を示したものである。都市Dに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。 22

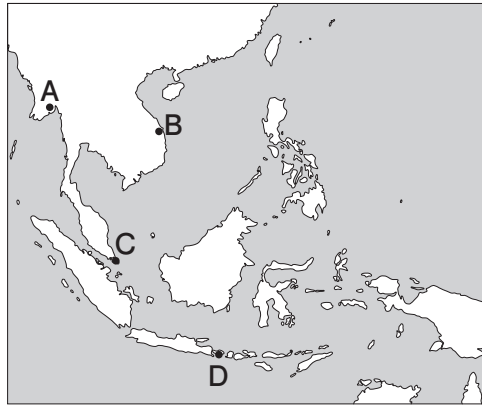


図 1

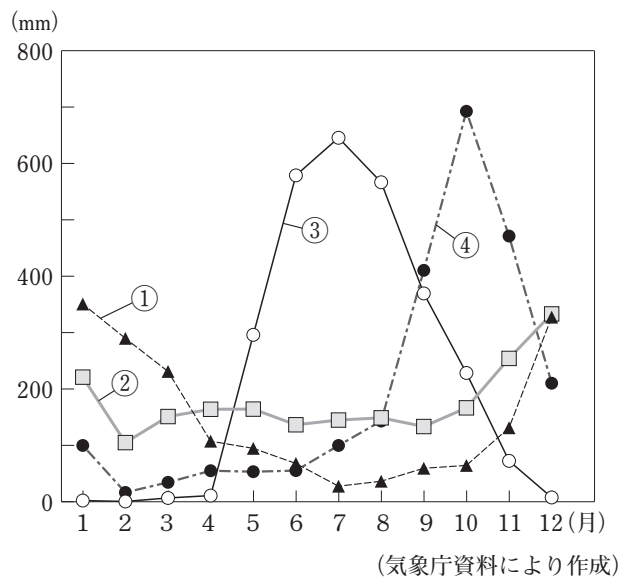


図 2

問2 インドネシアの旧宗主国として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

23

- ① イギリス ② オランダ ③ スペイン
- ④ フランス ⑤ ポルトガル

問3 次の図3中のXとYの島について述べた下の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないもの**を一つ選べ。 24

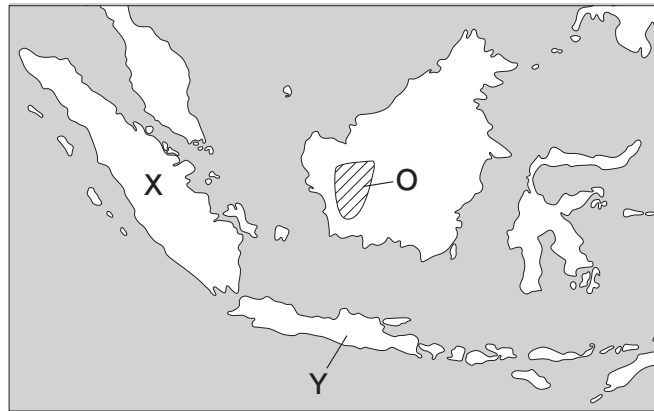


図 3

Xの島は、①島の南西沖の海底にある海溝付近を震源とする大地震の発生で、津波による被害を受けた。地下資源に恵まれており、②石油の産出が盛んである。

Yの島は、③国内で最も人口の多い島である。観光地ではボロブドゥールの仏塔が有名であり、④住民の多くは仏教を信仰している。

問4 図3中のOの地域などで生じている環境問題について述べた次の文中の空欄ア・イにあてはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 25

図3中のOの地域では、熱帯の原生林が次々と(ア)に変化してきたため、(イ)が失われてきた。

	ア	イ
①	油やしの農園	オランウータンのすみか
②	油やしの農園	マングローブの植生
③	えびの養殖池	オランウータンのすみか
④	えびの養殖池	マングローブの植生

問5 インドネシアの工業化および日本との結びつきについて述べた次のカ・キの文について、
下線部の正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

カ 1970年代からは、資本と技術を持った外国企業を積極的に誘致することによって、輸出指向型から輸入代替型の工業化への移行を進めた。

キ インドネシアは日本と経済連携協定(EPA)を締結しており、日本への労働力の移動が自由化されている。

	①	②	③	④
カ	正	正	誤	誤
キ	正	誤	正	誤

問6 次の表1中のP～Rは、インドネシア、タイ、日本のいずれかにおける国内線と国際線の年間航空旅客輸送量を示したものである。国名とP～Rとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 27

表 1

	年間航空旅客輸送量(百万人キロ*)	
	国内線	国際線
P	82,714	65,609
Q	62,444	23,221
R	12,698	67,564

*人キロは、航空機利用者数にそれぞれの利用距離を乗じた値。
統計年次は2013年。

(World Road Statistics などにより作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
インドネシア	P	P	Q	Q	R	R
タイ	Q	R	P	R	P	Q
日本	R	Q	R	P	Q	P

問7 次の表2は、インドネシアとマレーシアの輸出品上位5品目とその割合を示したものであり、表2中のサ～スは、機械類、石炭、パーム油のいずれかである。品目名とサ～スとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 28

表 2

(単位：%)

インドネシア		マレーシア	
(サ)	10.6	(ス)	45.4
(シ)	8.9	石油製品	5.5
(ス)	8.9	精密機械	4.2
鉄 鋼	6.9	(サ)	4.2
衣 類	4.6	衣 類	4.2

統計年次は2020年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
機械類	サ	サ	シ	シ	ス	ス
石 炭	シ	ス	サ	ス	サ	シ
パーム油	ス	シ	ス	サ	シ	サ

第5問 次の図1を見て、中央ヨーロッパ諸国に関する下の問い(問1～7)に答えよ。



図 1

問1 図1中の地域では、冷戦終結後の1990年代に、いくつかの国々において国家の分裂または統合がみられた。図1中のア～エのうち、東西冷戦期に一つの国を形成していた国の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。なお、ア～エは、オーストリア、スロバキア、チェコ、ハンガリーのいずれかである。 29

- ① アとイ ② アとウ ③ イとエ ④ ウとエ

問2 図1中のア～エのうち、3つの国の首都は同じ河川に面している。首都が異なる河川に面している国を、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ

問3 図1中のP国とR国では、1990年代以降に紛争が発生し大きな被害がみられた。これらの国々における紛争について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、**適当でないもの**を一つ選べ。 31

かつて、図1中のP・Q・Rの国々を含む数か国は1つの多民族国家を形成しており、カトリック、正教会、イスラームなどが信仰されていたが、冷戦終結後に国家が分裂した。そのうち、P国では①キリスト教徒とムスリム(イスラーム教徒)との対立がみられ、内戦に突入した。

R国は、②かつてQ国の一部であったが、③Rの地域に多く居住するムスリム(イスラーム教徒)への迫害がみられたため、NATOが軍事介入を行った。その後、R国は独立を宣言し、④R国は国際連合への加盟が認められた。

問4 次の図2は、図1中の地域*のEUへの加盟状況を示したものであり、図2中のカ～クは、2004年にEU加盟、2007年にEU加盟、EUに未加盟のいずれかである。項目とカ～クとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 32

*旧ソ連諸国を除く。



図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
2004年にEU加盟	カ	カ	キ	キ	ク	ク
2007年にEU加盟	キ	ク	カ	ク	カ	キ
EUに未加盟	ク	キ	ク	カ	キ	カ

問5 2004年以降にEUに加盟した国々にみられた変化について述べた文として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 農家にとっては、農作物の生産方法や畜産物の衛生基準をEUの基準に合わせるための負担が生じている。
- ② EUからの補助金などによってインフラの整備が進められ、西ヨーロッパと結ぶ高速道路の整備が進んできた。
- ③ 賃金が上昇してきたため、自動車・機械の生産拠点を賃金水準の低いスペインなどに移す動きがみられる。
- ④ 高い賃金を求めて労働力が西ヨーロッパに流出することで、若年層の人口が減少している国々もみられる。

問6 次の表1中のサ～スは、ハンガリー、ブルガリア、ポーランド、ルーマニアにおける小麦、ばれいしょ、ぶどうのいずれかの生産量を示したものである。作物名とサ～スとの組合せとして最も**適当なもの**を、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 34

表 1

	サ	シ	ス
ハンガリー	538	34	457
ブルガリア	632	20	179
ポーランド	1,081	648	3
ルーマニア	1,030	263	974

単位は、小麦とばれいしょが万トン、ぶどうが千トン。統計年次は2019年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
小麦	サ	サ	シ	シ	ス	ス
ばれいしょ	シ	ス	サ	ス	サ	シ
ぶどう	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問7 次の表2は、ポーランドとルーマニアにおける輸出・輸入相手上位4か国とその割合を示したものであり、表2中のX・Yはポーランドまたはルーマニアのいずれか、タ・チはドイツまたはロシア連邦のいずれかである。Xとタに該当する国の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

表 2

(単位：%)

X国の輸出相手国		X国の輸入相手国	
(タ)	22.8	(タ)	20.8
イタリア	10.7	イタリア	8.9
フランス	6.7	ハンガリー	7.3
ハンガリー	5.0	中国	6.2

Y国の輸出相手国		Y国の輸入相手国	
(タ)	28.9	(タ)	21.9
チェコ	5.9	中国	14.4
イギリス	5.7	イタリア	5.0
フランス	5.6	(チ)	4.5

統計年次は2020年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド 2022年版』により作成)

	①	②	③	④
X	ポーランド	ポーランド	ルーマニア	ルーマニア
タ	ドイツ	ロシア連邦	ドイツ	ロシア連邦

(地理の問題は終わり)